

双六岳

平成26年8月13～15日（水～金）

L：川村祐 メンバー：川村裕（記）

8月12日お昼過ぎに浜松を出発し、新穂高温泉を目指す。深山荘の隣りにある登山者駐車場は、お盆の頃は満杯で入れないという情報をネットで見たが意外と空いていて、テントを張れるスペースも見つかり18：30過ぎに車を停めることが出来た。

本当は水晶岳まで行く予定だったが私の足の調子が悪く、医師から山に行つて良いとお許しは出たが、今回は三叉蓮華岳までにすることにした。

8月13日、本日快晴。新穂高登山センターを過ぎ、しばらくは林道歩き。笠新道分岐を過ぎ、わさび平小屋に着いた。おいしそうな野菜が売っていた。暑かったから食べたかったけどまだ歩き始めだから我慢した。沢の水を手でひとすくいして飲んだ。とっても冷たくて手がしびれそう。



しばらく行き、小池新道の入り口に着いた。ここからがスタートだ。



石段になっているのだが、段差があまりなく、とても歩きやすい。こんなに歩きやすい道は始めてかも。登山者のことを良く考えてくれているのがよく分かる。道を作ってくれた方々に感謝、感謝である。



暑くて汗が吹き出てたまらない。ペースをあげるとオーバーヒートを起こすのでゆっくりゆっくり歩いた。沢の音が聞こえてきたので、沢の水を待ち焦がれていた。やっと秩父沢！



登山者たちが大勢休憩している。ここで沢の水を汲んで水分補給をたっぷりした。

また山道に戻り暑さとの戦い。休憩を多めにいれシシウドヶ原、やっと標高2090メートルまで来た！



鏡平小屋手前



今日はお盆の最盛期。ヘリでの荷揚げを何度も行っていた。ヘリがくるので渋滞発生。やっと鏡平に着いたが大勢の人でにぎわっている。団体客も目立つ。私はここで念願のカキ氷を食べた。おいし〜。小屋の外はヘリがブンブン来て、氷が吹き飛ばされるし、いろいろ飛んでくるらしいので小屋の中で食べた。ここでのんびりお昼休憩をはさむ。ここからがアルプスに来た！という感じを味わうことができ、ずっと槍が見えっぱなし！最高の景色です！思わず写真ばかり撮ってしまう。



弓折乗越到着！

ここからは快適な稜線歩き。高山植物はもう終わってしまっているのかと思っていたが、いろいろ咲いていたので、嬉しかった。だが花の名前が分からない。誰か教えてください！！

お花畑が素晴らしい！夏のアルプス最高！





クルマユリ？



お花を楽しみながらやっこさ、双六小屋に着く。テントがいっぱい。



本日は行動終了。昼間一生懸命背負った食材で、ゴーヤチャンプルーを作り食事を楽しんだ。

8月14日、雨、風強くガスっている。三叉蓮華岳まで行くこととしていたが、双六岳までとする。途中視界が悪いがケルンが積んであり助かった。なだらかな山なので道迷いしやすいところだと思った。



双六山頂！



無事テント場に戻り、午前中からテントの中でのんびり過ごした。この日の夜はカレー風味のコーンバターなどのつまみと、マーボー春雨を食べた。

8月15日下山のみ。ゆっくりと下山した。心配していた足の痛みが酷く、マッサージしながら歩いた。痛みを耐えながら長時間の下山は辛かった。

雨の影響で秩父沢が増水していた。



秩父沢



行きには全く水が流れていなかったところ

お花畑をたくさん見る事が出来たので楽しいお花見山行になり、夏の北アルプスを楽しむことができた。いや～長かった。

8月13日

駐車場（5：50）新穂高登山センター（6：05）笠新道分岐（7：26）わさび平小屋（7：40）小池新道（8：17）秩父沢（9：17）シシウドヶ原（11：11）鏡平小屋（12：15）休憩（13：05）弓折乗越（14：07）双六小屋（15：47）

8月14日

テント場（6：00）三叉蓮華分岐（6：20）双六岳（7：08）テント場（8：20）

8月15日

テント場（5：30）弓折乗越（6：57）シシウドヶ原（9：17）イタドリヶ原（9：55）秩父沢（10：40）小池新道入り口（11：46）わさび平小屋（12：00）お昼休憩（12：57）～のんびり歩き駐車場（時間不明）